

令和4年度（2022）

兵庫県中学校新人テニス大会（個人戦）について【重要】

平成30年度の県新人より、参加資格が変更になっています。間違いのないようにエントリーしてください。

- (1) 神戸市以外（但馬、西播、中播、東播、阪神、丹有、淡路）の市郡にある中学校の選手
今までと同様、県中テ連主催の秋季テニス大会で上位に入った選手が県新人にエントリーできる。
- (2) 神戸市内（神戸地区）にある中学校の選手
神戸市中学校新人テニス大会で、上位に入った選手が県新人にエントリーできる。
よって、県中テ連主催の秋季テニス大会にはエントリーできない。
- (3) 上記（1）（2）のいずれの選手も、上位大会に出場する意思のないものは出場できない。
神戸市新人・県秋季テニス大会は、県新人の予選を兼ねている大会である。
- (4) 県新人への出場枠について
 - ① 県新人は、男女ともシングルス24ドロー、ダブルス12ドローのトーナメントである。
 - ② シングルス
兵庫県中学生テニス選手権大会（第49回全中兵庫県予選）において、Best32に入った選手の所属地区の数を基準とする（Best32に入った個々の選手ではない）。
 - ・神戸地区以外の選手数 $\times 3/4$ （a）【割り切れない場合、小数点以下は切り捨てる】を秋季テニス大会から県新人への出場数とし、神戸地区の選手数（ $24 - a$ ）を神戸市新人から県新人への出場数とする。
 - ・ただし、神戸地区以外の出場数が割り切れない場合は、神戸地区を（ $23 - a$ ）とし、残りの1枠は、県総体でBest8に多く入っている方（神戸地区以外か神戸地区）に与える。同数の場合、Best16で決める。
 - ③ ダブルス
兵庫県中学生テニス選手権大会（第49回全中兵庫県予選）において、Best16に入った選手の所属地区の数を基準とする（Best16に入った個々の選手ではない）。
 - ・神戸地区以外の選手数 $\times 3/4$ （a）【割り切れない場合、小数点以下は切り捨てる】を秋季テニス大会から県新人への出場数とし、神戸地区の選手数（ $12 - a$ ）を神戸市新人から県新人へに出場数とする。
 - ・ただし、神戸地区以外の出場数が割り切れない場合は、（ $11 - a$ ）とし、残りの1枠は、県総体でBest4に多く入っている方（神戸地区か神戸地区以外）に与える。同数の場合、Best16で決める。
- (5) シードについて
県新人のシード委員会は、秋季テニス大会・神戸市新人を通過した選手が確定した後、県新人抽選会を行う